

大阪府ソフトボール かわら版

1月号

「新春の集い」開催される

新型コロナウイルスの影響が長期化に及び、昨年は残念ながら中止になった「新春の集い」が1月16日、98名の関係者のご参加を戴き、アートホテル大阪ベイタワーにて2年ぶりの開催と相成りました。

第一部

この日、大阪府ソフトボール協会中山会長が欠席の為代理にて秘書茂原氏より新年のメッセージが代読されました。

「2022年の新年にふさわしい和やかな良き会となるようお祈り申し上げます。いまだ新型コロナウイルスの終焉は見えませんが寅年になぞらえて何事にも果敢に立ち向かう精神で着実に成果へ繋げる年となりますよう心より祈念申し上げます。」



続いて増田理事長より挨拶があり「コロナにつきましては昨年11月理事会で開催の可否について慎重に審理いただき、このような形でなんとか開催することができました。もとより皆さんに2年ぶりに集まっていたいただき価値ある会合にして頂きたい気持ちです。」

「また、向こう2年間理事長の職を受けさせていただくことになりました。今年は一組織の活性化「一成年女子の国体チームの編成のシステム構築」「地域の中学生のチームの登録および今後のありかたについて方向性を見出したい」と3つの抱負を述べられました。」



表彰式

この後舞台は表彰式に移り、上村高義様への支部功労賞が発表されましたがご本人欠席の為、摂津市ソフトボール連盟 宮平四郎氏が増田理事長より表彰状を代理で受け取られました。

併せて終身審判員と終身記録員の方々の表彰もアナウンスされました。

第二部

来賓の紹介のあと、原田こうじ副会長からのメッセージにつきき塚ソフトボール協会の佐藤会長による「乾杯」にて皆さんの歓談・懇親会が始まりました。





ご参加いただいた皆様

各支部・チーム紹介



米谷参与による
「閉会の言葉」にて締め括り



本年もよろしくお願い致します